

MSK防災救助支援システムとLアラートの連携

Lアラートの仕組み（参考）

連携による付加価値の拡充

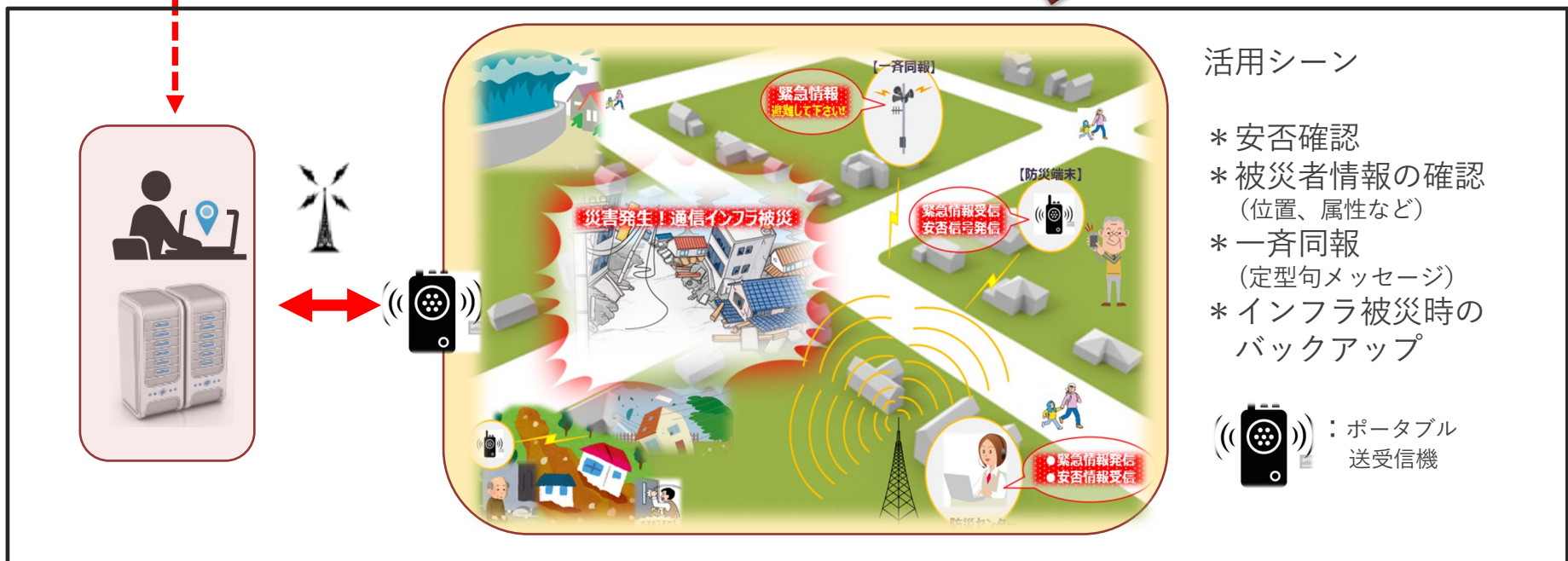
- 公衆網が利用できないデジタルデバイドへの対応
- 有事に迅速な展開
- 双方向の通信が可能
- 通信料金が発生しない



- 情報発信者 (Information Sender):**
 - テレビや携帯電話、ネットなど多様なメディアを通じて、確実・迅速に住民へ情報提供。
 - 情報伝達に係る個別入力が必要なくなり負担軽減。
- 情報伝達者 (Information Transmitter):**
 - データ入力の手間を省いた確実・迅速な情報伝達が可能。
 - 標準データ形式による情報入手により効率的な情報提供やコストの削減を実現。
- 地域住民等 (Local Residents):**
 - 多様で身近なメディアを通じ、いつでも、どこでも確実・迅速に情報を入手することが可能。
 - 災害に関する緊急情報をリアルタイムに受信可能。

Lアラート

MSK防災救助支援システム



活用シーン

- * 安否確認
- * 被災者情報の確認 (位置、属性など)
- * 一斉同報 (定型句メッセージ)
- * インフラ被災時のバックアップ

：ポータブル送受信機